=消防署=

1 警防行政状況

緊急出動状況

消防部隊の緊急出動状況は9,584件で、昨年度と比較して253件増加している。

1日当たりの平均出動件数は26.2件となっている。また、火災、救急及び救助出動以外に、1,879件の緊急出動をしている。

緊急出動を種別ごとに見ると、救急出動が7,444件(77.7%)と最も多く、次いで、 救急支援出動が1,723件(18.0%)、救助出動が149件(1.5%)の順となって いる。

署	種別	火災	救急	救助	警戒	救急支援	合計	比率
本	令和5年度	36	1,843	100	45	502	2, 526	27.1%
署	令和6年度	45	1,820	86	40	524	2, 515	26. 2%
稲沢東分署	令和5年度	23	3, 268	44	46	658	4, 039	43.3%
来 分 署	令和6年度	28	3, 398	37	47	698	4, 208	43.9%
祖父江分署	令和5年度	13	1,021	19	14	224	1, 291	13.8%
分署	令和6年度	17	1, 058	11	21	240	1, 347	14. 1%
平和	令和5年度	19	1, 153	17	33	253	1, 475	15.8%
平和分署	令和6年度	22	1, 168	15	48	261	1, 514	15.8%
	令和5年度	91	7, 285	180	138	1,637	0.221	100 00/
合	比率 (%)	1.0	78. 1	1. 9	1.5	17. 5	9, 331	100.0%
計	令和6年度	112	7, 444	149	156	1, 723	0 594	100.0%
	比率 (%)	1. 2	77. 7	1. 5	1.6	18.0	9, 584	100.070

- (注) 1 「警戒出動」とは、ガス漏れ、怪煙、即時通報、漏油、障害物及びその他の災害の発生が予想されるときに出動するものをいう。
 - 2 「救急支援出動」とは、次の場合に救急隊の活動を支援するために出動するものをいう。
 - (1) 119番通報時に心肺停止状態等で、高度な救命処置が必要な場合
 - (2) 階段や道路等が狭く、救護・搬送に時間がかかる場合
 - (3) 事故現場や交通量の多い幹線道路で、二次災害の危険がある場合

2 訓練等の実施状況

(1) 普通救命講習会

		ļ	为訳	実施	受	講者	数	指導
区分				回数	計	男	女	職員
定期	講習(毎)	月191	∃)	27 回	123	53	70	27
随	時	講	習	76 回	1, 215	723	492	137
	合	計		103 回	1, 338	776	562	164

(2) 自主防災会・学校・事業所等への訓練指導

(単位:人)

(単位:人)

機	ļ	関	名	実施回数	参加人員	指導職員
自	主	方	災 会	68 回	3, 479	206
教育	幾関(学	饺・保	育園等)	82 回	12, 471	248
事	12	業	所	146 回	8, 220	439
	合		計	296 回	24, 170	893

(3) 消防団訓練

(単位:人)

実	施	口	数	参加人員	指導職員
			86 回	1, 403	96

(4) 国府宮難追神事警備

実	施			令和7年2月10日(月)
消	防	詰	所	稲沢市消防本部庁舎3階
警	備延	ベ人	員	143 人
搬	送	人	員	11 人

(5) 合同訓練

ア 名古屋市消防局消防航空隊との合同訓練

実	旅	施 日		令和6年9月5日(木)
実	施	場	所	ワイルドネイチャー緑地
参	加	機	関	稲沢市・名古屋市消防局消防航空隊
参	加	人	員	22 人(うち稲沢市消防本部 18 人)

イ 消防相互応援協定に基づく消防合同訓練

実	施 日		日	令和6年12月4日(水)				
実	施	場	所	稲沢市消防本部 3 階講堂・車庫前				
参	加機関		関	稲沢市・愛西市・海部東部 (組合)・株式会社 AT グル				
				ープ(愛知トヨタ)				
参	加	人	員	35 人(うち稲沢市消防本部 23 人)				

3 消防水利の調査状況

現	有	水	利	数	2,176基	調	查	延	ベ	水	利	数	4,352 基
調	査		口	数	305 回	調	查	延		べ	人	員	938 人

4 119番受信状況

(単位:件)	

区	分	火 災	救 急	救 助	合 計
1 1	9	20	3, 266	14	3, 300
携带1	1 9	92	3, 940	56	4, 088
合	計	112	7, 206	70	7, 388